

丸投げは、今日からやめた

誰にでもできるソフトウェア開発の管理

出来ることは社内でやる。核心技術は内製化する。

こんな問題起きていないか

1. 誰もわかっていない：「ソフトウェア」を社内で誰も理解できていない。
2. 打合せに大量の技術者が参加：社内の人間だけでお客さまとの打合せができない。
3. 保守が出来ない：障害が起きても、障害切り分けや修正を出来る技術者がいない。
4. コストダウンに限界：ソフトウェア開発コストが下がらない。

すぐに使える、ソフトウェア開発設計法と管理法

【研修方法 1】 1泊2日の課題検討会を含む研修
(1) 1日目 午前10時から午後5時
(2) 2日目 午前9時から午前12時

【研修方法 2】 1日研修 午前10時から午後5時

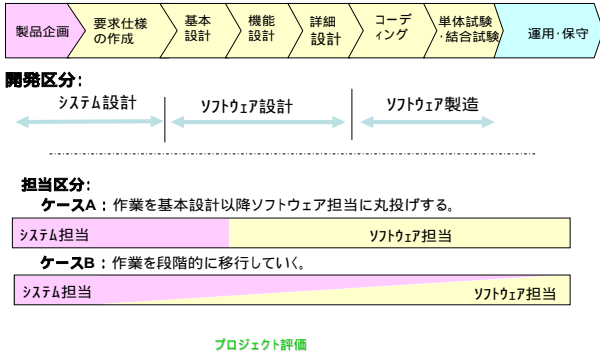
エンジニアリング・ブランドを構築するための研修

(株)イー・ブランド21 (eBrand21) は、創業以来、「エンジニアリング・ブランド」というジャンルで、「技術と経営の融合をめざす」ユニークな経営コンサルを続けてきた会社です。今回、新たに弊社が開催する「実践MOT研修」は、主にエンジニアが学ばなければならないマネージメントを、技術者が新しい時代をリードするための「技術マネージメント」を学習するための研修会です。

(ワークショップの詳細内容は裏面をご覧ください)

2.4 ソフトウェア開発工程(2)

ソフトウェアの作業を見えるようにする。



2.6 リーダに要求される能力

- **ソフトウェアは、開発である。**(1回しか作る必要がない)
- **必ずしも工学的知識を必要としない。**
むしろ工学的な部分を最小化・隠蔽化(関数化)して、文学的なベース(文章記述)で開発を進める。
- **プログラミング(文法)は一日でマスター。**
誰でも、プログラムを開発できる。
- **リーダーに要求される能力。**
(1)コミュニケーション能力
(2)機能を階層で捉える能力(社会学的階層概念)
(3)計画を立てられる。(線表を作る)
- **人の管理**
(1)人の性格が分かって初めて管理できる。
(2)出来ない人、やる気のない人に仕事をやらせても無駄。

3.1 製品企画(2)

製品企画書段階での見積

各種見積計算

1. ソフトウェアの規模を見積もる。
2. 内部メモリ、外部メモリの使用量を試算する。
3. Step数、製品のイメージを明らかにする。
4. データの種別と種類を試算する。

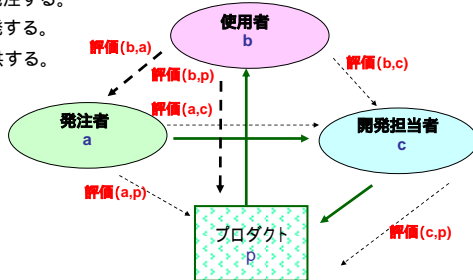
4.2 技術者の能力

- (1) ソフトウェアの開発は、簡単である。
- (2) ソフトウェア開発技術者は、短期間にスペシャリストになれる。
- (3) ソフトウェアの生産性は、能力に比例する。
⇒ **経験がなくても、能力さえあればできる。**
- (4) ソフトウェア開発は、単純頭脳労働で、力仕事であるともいえる。
⇒ **仕掛け作りは能力だ、しかし、作業の大半は同じことの繰り返し。単純作業でもある。**
- (5) ソフトウェアが分りにくいのは、解読する側に能力が無いからではなく、分りにくいソフトウェアを作るからである。
⇒ **曖昧さを取り除く。整理、整頓がきちんとできる。**
- (6) 人を開発の途中で大量に投入しても、開発の効率は低下する。混乱のみが残る結果となる。

4.5 ソフトウェアの評価

開発関係を意識する。

aからcに発注する。
cはpを開発する。
pをbに提供する。



4.7 プロジェクト管理と評価(1)

管理項目	評価項目・方法
• 人的資源管理	⇒ 能力、スキル、勤怠、適性
• 品質管理	⇒ 仕様変更、バグ管理
• 機能管理 (最大値処理、最大構成)	⇒ 試験評価
• 進捗管理	⇒ 線表管理(進捗打合)
• 原価管理	⇒ 要員投入管理、撤退管理
• 性能管理 (パフォーマンス、トラフィック)	⇒ 試験仕様書レビュー
• 異常処理	⇒ 試験仕様書レビュー
• 情報管理	⇒ ドキュメント内容の確認

講師からのご挨拶

会社をイノベーションするには、そこに働く人の心を変えることから

変革の時代には、変革を見通した社内体制作りが求められている。現状を見つめ、常に変化する自立型組織の構築が変革の時代には生き残るための必要条件となる。ソフトウェア開発にアレルギーを持っている企業がこの時代になっても見受けられる。ソフトウェア開発のすべてをアウトソースして、企業の競争力は生まれにくい。

ソフトウェア開発の基礎を学習し、仕様書作りから実践研修をする。研修が終わるとき、最低でも要求仕様書を書けるようになる。こんな、実践的な研修がメニュウ化された。多くの企業が望んでいた。

本研修は、同一企業単位で研修に取り組み、ソフトウェア開発上の悩みを抱える集団を対象とする実践演習を含めた研修会である。